

□ 出場選手 □

男子

女子

★高体連・JTA推薦★

全国選抜	小林 紀輝 (秀明八千代高)	全国選抜	大河 真由 (フミヤエース市川TA)
全国選抜	古賀 大貴 (大分舞鶴高)	全国選抜	リュウ理沙マリー (沖縄尚学高)
全国高校	小林 雅哉 (東京学館浦安高)	全国高校	伊藤 佑寧 (荏原SSC)
全Jr16	千頭 昇平 (菅高)	全Jr18	小堀 桃子 (IHSM)
全Jr16	堀江 亨 (関スポーツ塾・T)	全Jr18	橋 彩音 (相生学院高)
JTA	清水 悠太 (パブリックテニスイングランド)	全Jr16	村松 千裕 (吉田記念研修センター)
JTA	田中 優之介 (秀明英光高)	全Jr16	坂田 季美佳 (テニスエナジー)

★地域テニス協会選出★

北海道	高野 巧馬 (函館ラサール高)	北海道	東 優花 (札幌日大高)
東北	本多 映好 (岩手高)	東北	伊藤 萌夏 (日大東北高)
北信越	杉森 優輝 (松商学園高)	北信越	松本 佳那子 (仁愛女子高)
関東	田中 凜 (東海大学菅生高)	関東	清水 綾乃 (高崎テニスクラブ)
東海	島袋 将 (四日市工業高)	東海	佐野 結花 (愛知啓成高)
関西	大島 立暉 (相生学院高)	関西	東 綾香 (ロイヤルヒル'81TC)
中国	松本 樹 (関西高)	中国	小池 颯紀 (美鈴が丘高)
四国	竹田 真教 (城南高)	四国	竹本 琴乃 (高松北高)
九州	相馬 光志 (グランデールTC)	九州	今村 凧沙 (尚綱高)

試合方法

■ 試合方法 男女ともシングルスのみ

16選手を4人ずつ、A. B. C. Dの4グループに分け、グループごとに総当たりの1次リーグ戦を行う。各グループの1位、2位、3位、4位ごとに4人ずつのグループを作って、決勝トーナメントを行い順位を決定する。1位グループのトップの選手が1位となり、4位グループの最下位選手が16位となる。全試合ベストオブ3タイブレークセット。2タイブレークセット及びファイナルセットは10ポイントマッチタイブレーク。同勝率の場合には、JTA規定により決定する。

■ 試合組合せ(男女とも)

	12日(金)				13日(土)			14日(日)
各組	1 X 2	3 X 4	1 X 3	2 X 4	1 X 4	2 X 3	決T 1R	3決・F

■ シード順位の基準

大会名	優勝	準優勝	Best 4	Best 8	Best 16
全国選抜	80	55	40	25	15
全日本Jr 18	100	70	50	35	25
〃 16	60	40	30	20	10
インターハイ	100	70	50	35	25

- ・全国各地域から推薦された選手についても、上記基準で順位を決定する。
- ・ITF世界ランキング保持者は、上記基準の選考順位と勘案する。
- ・複数の同点選手については、ポイント上位の大会結果を優先する。